アメニティデザイン企業

DAIKEN

施工説明書
取扱説明書

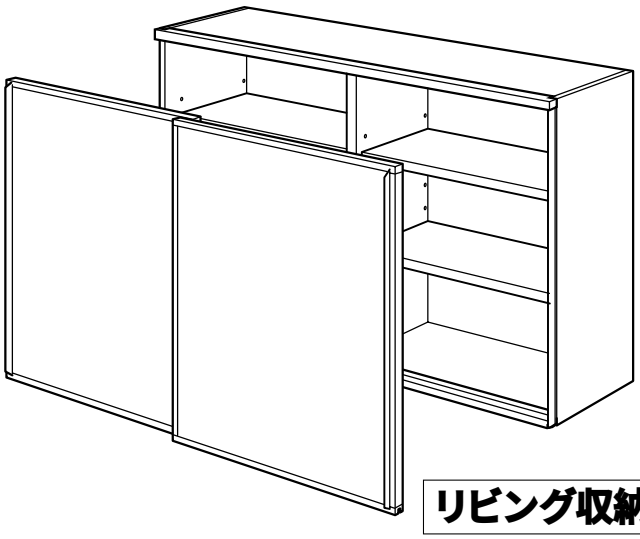
施工業者様用

お施主様用

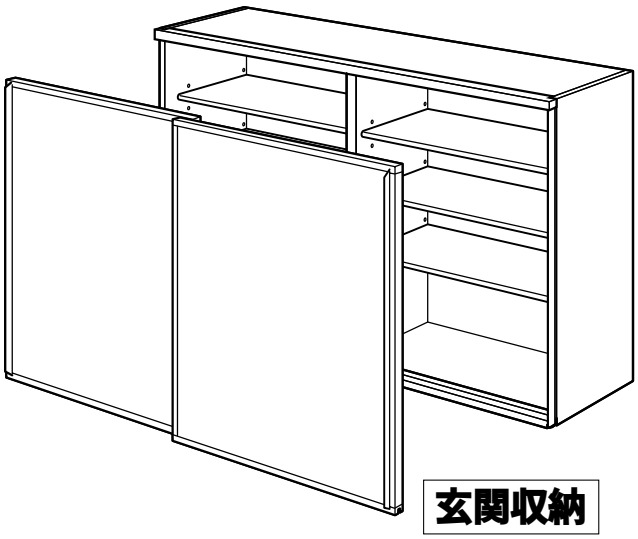
※この説明書には、使用上のご注意等が記載されています。
必ず説明書をお施主様にもお渡しください。

INOMAシリーズ
リビング収納ファニチャータイプ・玄関収納ファニチャータイプ

引違ユニット



リビング収納



玄関収納

この取り扱い説明書には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の前によく読み、手順通りに正しく施工してください。

⚠注 意 施工説明書本文に出てくる注意事項の部分は、施工前に注意深く読み、よく理解してください。

危険の定義とシンボルマーク

本施工説明書では「警告」「注意」を
右のような定義で使用しています。

⚠警 告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注 意 取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

大建工業株式会社

必ずお守りいただきたいこと

ダイケン INOMAシリーズを長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 警　告

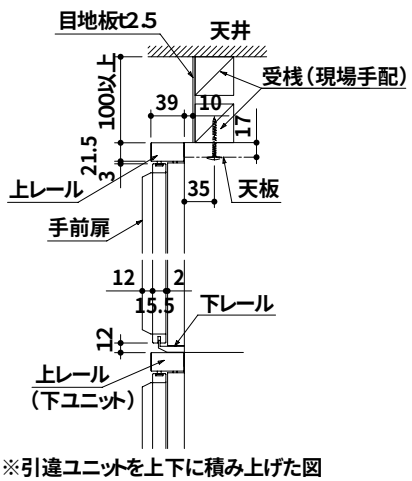
◆ボックスは接着剤を使い、指定のビスで正しく組み立ててください。
◆ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ネジで確実に行ってください。
◆固定の際、必ず間柱や、合板12ミリ厚以上の十分な下地に固定できるように下地の配慮をお願いします。
◆上り框に一部のせた形で、設置する場合は、必ず台輪と脚を使用してください。(玄関収納の場合)
固定、設置方法が確実でないと、ユニットの転落や落下の原因となります。
◆組み立てや設置の作業は、必ず2人以上で行ってください。
1人での作業は事故の原因となります。
◆柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認の上、設置してください。

⚠ 注　意

●一般住宅室内(リビング・玄関)用の収納です。他の用途(室外や湿気の多い場所)に使用しないでください。
●製品の改造はしないでください。製品強度が失われる可能性があります。
●扉の吊込み・調整は、本文を参照し、正しく確実に行ってください。取り付けが確実でないと、金具の破損や、扉の脱落の原因になります。
●扉にぶつかったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。
●扉に指をはさまないよう、引手を持って正しく操作してください。
特に小さなお子様には十分ご注意ください。
●扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。
●ストーブ等の熱源を近づけないでください。
扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

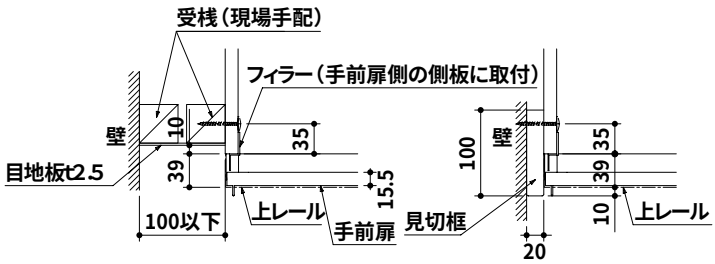
納　ま　り　例

天井との納まり

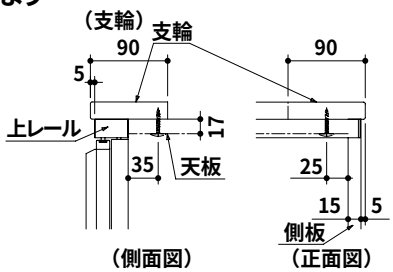


※引違ユニットを上下に積み上げた図

壁との納まり



部材の納まり



寸　法　図

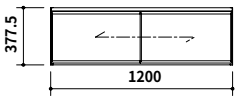
■リビング収納ファニチャータイプ／玄関収納ファニチャータイプ（S=1／45）

引違ユニット

W4H1

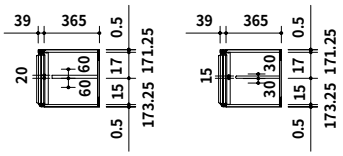
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

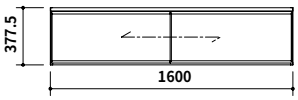
（リビング収納）　（玄関収納）



W6H1

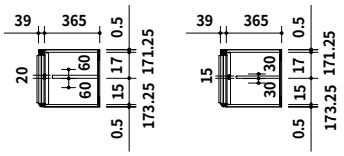
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

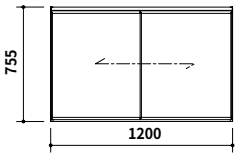
（リビング収納）　（玄関収納）



W4H2

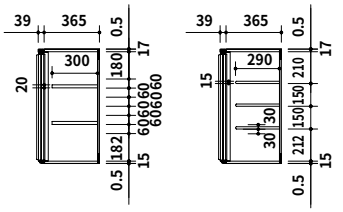
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

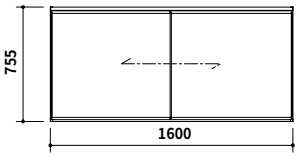
（リビング収納）　（玄関収納）



W6H2

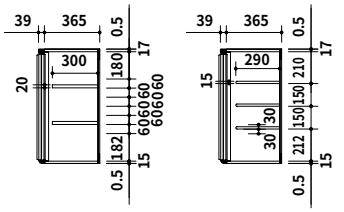
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

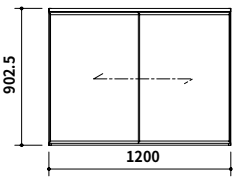
（リビング収納）　（玄関収納）



W4H3

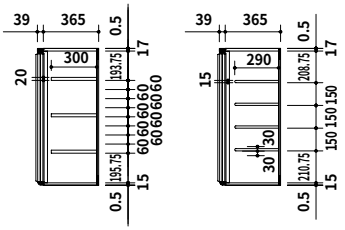
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

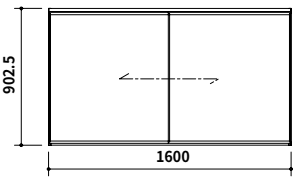
（リビング収納）　（玄関収納）



W6H3

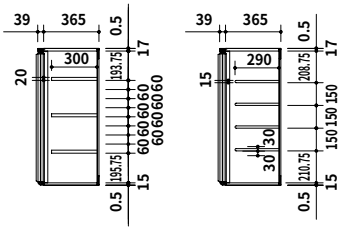
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

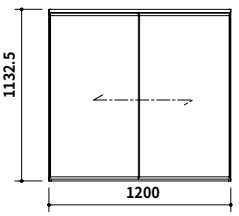
（リビング収納）　（玄関収納）



W4H4

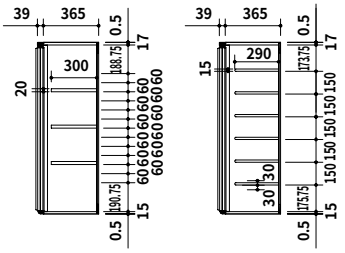
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

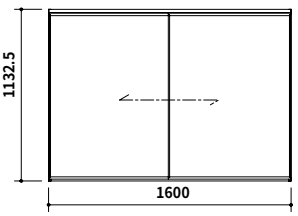
（リビング収納）　（玄関収納）



W6H4

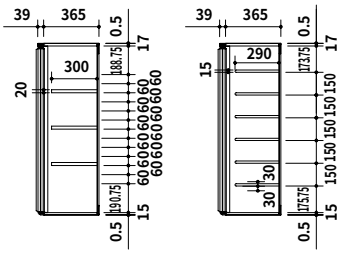
※図は右手前

（正面図）



（断面図）

（リビング収納）　（玄関収納）



部材・部品表

リビング収納ファニチャータイプ　引違ユニット本体

		W6H4	W6H3	W6H2	W6H1	W4H4	W4H3	W4H2	W4H1	仕様・構成
引違本体	側板	2	2	2	2	2	2	2	2	15ミリ厚
	天板	1	1	1	1	1	1	1	1	17ミリ厚
	底板	1	1	1	1	1	1	1	1	15ミリ厚
	中仕切板	1	1	1	1	1	1	1	1	30ミリ厚
	裏板	1	1	1	1	1	1	1	1	2.5ミリ厚
	裏板補強桟	2	2	2	2	2	2	2	2	9ミリ厚合板
	上レール	1	1	1	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品
	下レール	1	1	1	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品
	フィラー	1	1	1	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品
	レール・フィラー取付ビス	19	19	19	19	15	15	15	15	皿3.5×14シルバー色
	吊車	4	4	4	4	4	4	4	4	
	エンドキャップ	2	2	2	2	2	2	2	2	取付ネジ　M4×15付き
	調整用スパナ	1	1	1	1	1	1	1	1	
	壁固定ネジ	8	8	8	8	8	8	8	8	長押ビス　4×45（ユニクロ）
	ユニット連結ネジ	12	12	12	12	12	12	12	12	長押ビス　4×25（ユニクロ）
	ワッシャー	20	20	20	20	20	20	20	20	
	キャップ	20	20	20	20	20	20	20	20	白
	ジョイントパーツ	4	4	4	－	4	4	4	－	白
	ジョイントパーツ用ビス	8	8	8	－	8	8	8	－	皿3.5×16（ユニクロ）
	補強桟固定ビス	16	16	16	16	16	16	16	16	スレンダースレッドL=35（クロメート）
	裏板固定ビス	6	6	6	6	6	6	6	6	丸4×12（クロメート）
	自在棚	6	6	4	2	6	6	4	2	20ミリ厚
	L型ダボ	左右各6	左右各6	左右各4	左右各2	左右各6	左右各6	左右各4	左右各2	左前・右前用
	丸型ダボ	12	12	8	4	12	12	8	4	後用
	接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	20g入
	施工説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	

玄関収納ファニチャータイプ　引違ユニット本体

		W6H4	W6H3	W6H2	W6H1	W4H4	W4H3	W4H2	W4H1	備　考
引違本体	側板	2	2	2	2	2	2	2	2	15ミリ厚
	天板	1	1	1	1	1	1	1	1	17ミリ厚
	底板	1	1	1	1	1	1	1	1	15ミリ厚
	中仕切板	1	1	1	1	1	1	1	1	30ミリ厚
	裏板	1	1	1	1	1	1	1	1	2.5ミリ厚
	裏板補強桟	2	2	2	2	2	2	2	2	9ミリ厚合板
	上レール	1	1	1	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品
	下レール	1	1	1	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品
	フィラー	1	1	1	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品
	レール・フィラー取付ビス	19	19	19	19	15	15	15	15	皿3.5×14シルバー色
	吊車	4	4	4	4	4	4	4	4	
	エンドキャップ	2	2	2	2	2	2	2	2	取付ネジ　M4×15付き
	調整用スパナ	1	1	1	1	1	1	1	1	
	壁固定ネジ	8	8	8	8	8	8	8	8	長押ビス　4×45（ユニクロ）
	ユニット連結ネジ	12	12	12	12	12	12	12	12	長押ビス　4×25（ユニクロ）
	ワッシャー	20	20	20	20	20	20	20	20	
	キャップ	20	20	20	20	20	20	20	20	アイボリー色
	ジョイントパーツ	4	4	4	－	4	4	4	－	白
	ジョイントパーツ用ビス	8	8	8	－	8	8	8	－	皿3.5×16（ユニクロ）
	補強桟固定ビス	16	16	16	16	16	16	16	16	スレンダースレッドL=35（クロメート）
	裏板固定ビス	6	6	6	6	6	6	6	6	丸4×12（クロメート）
	自在棚	12	8	6	2	12	8	6	2	15ミリ厚ライトグレー樹脂成型品
	棚ダボ	48	32	24	8	48	32	24	8	金属製φ3用
	接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	20g入
	施工説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	

リビング収納・玄関収納共通　扉ユニット

		W6H4	W6H3	W6H2	W6H1	W4H4	W4H3	W4H2	W4H1	備　考
扉ユニット	右扉	1	1	1	1	1	1	1	1	ウッド扉／スケルトン扉（現場にて左扉に変更可能です）
	左扉	1	1	1	1	1	1	1	1	ウッド扉／スケルトン扉（現場にて右扉に変更可能です）

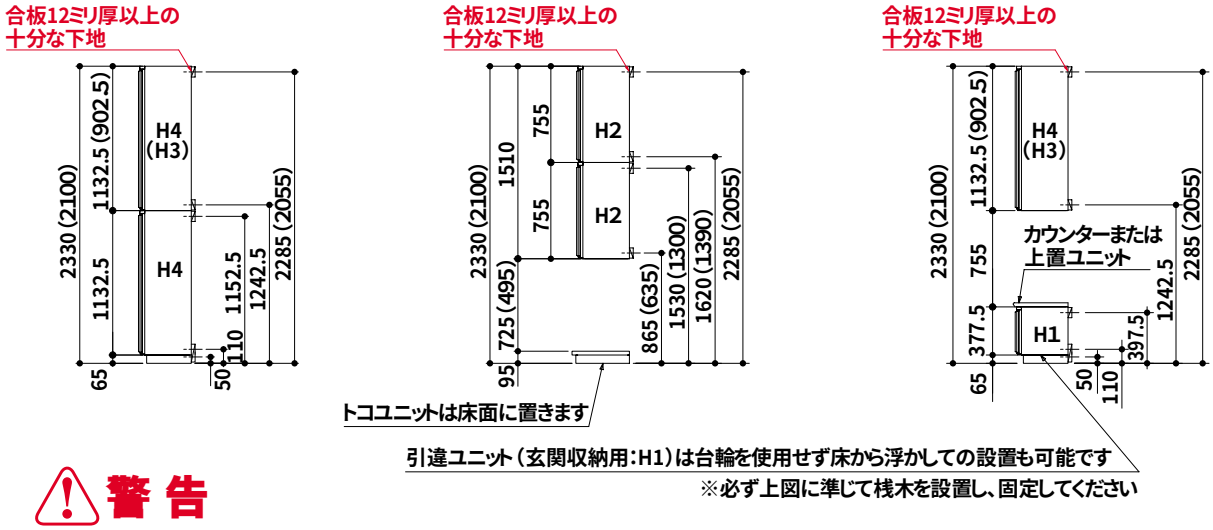
施工の前に

壁への固定　図の位置に、壁固定のための桟木を配置し、固定が確実におこなえるようにしてください

■壁固定用桟木の位置（側面図）

リビング収納ファニチャータイプ／玄関収納ファニチャータイプ

（代表組合わせ）

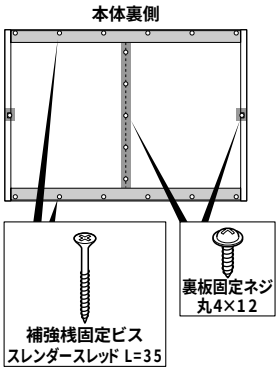


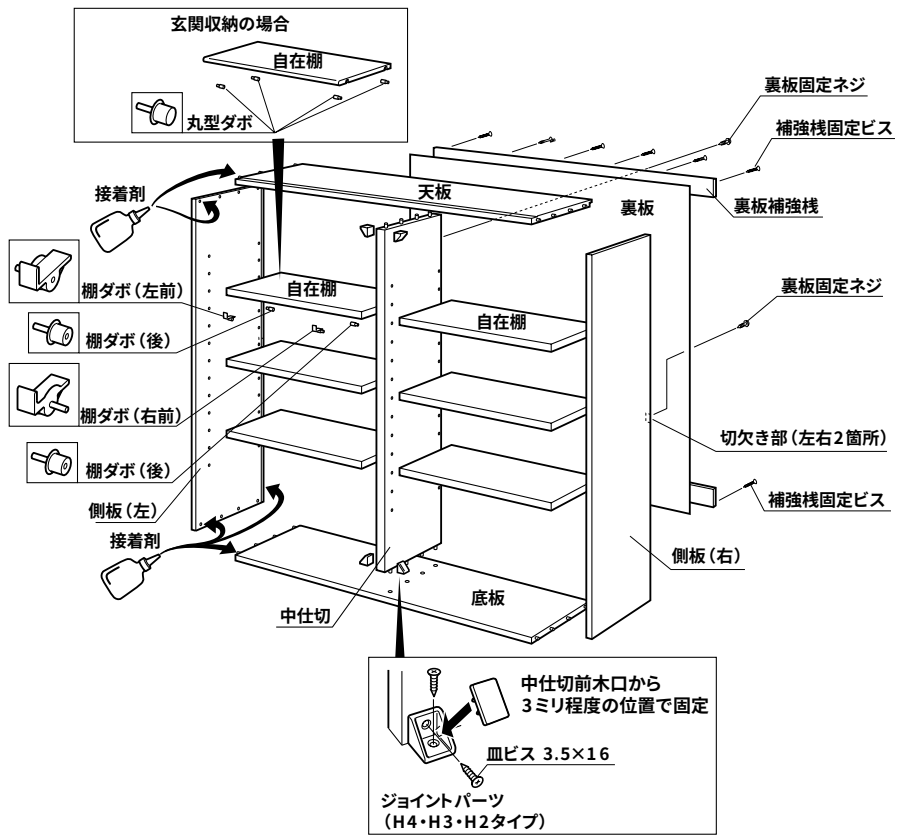
⚠警 告

●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や、合板１２ミリ厚以上の十分な桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。
●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認の上、設置してください。

1 BOXの組み立て

1.天板と中仕切、底板とを組み立てます。
2.裏板を当てながら、側板を組み立てます。
BOXの直角に注意しながら裏板を側板の切り欠き部、中仕切板部から固定ビス（丸4×12）で固定します。また、裏板補強桟もスレンダースレッドL＝35で固定します。





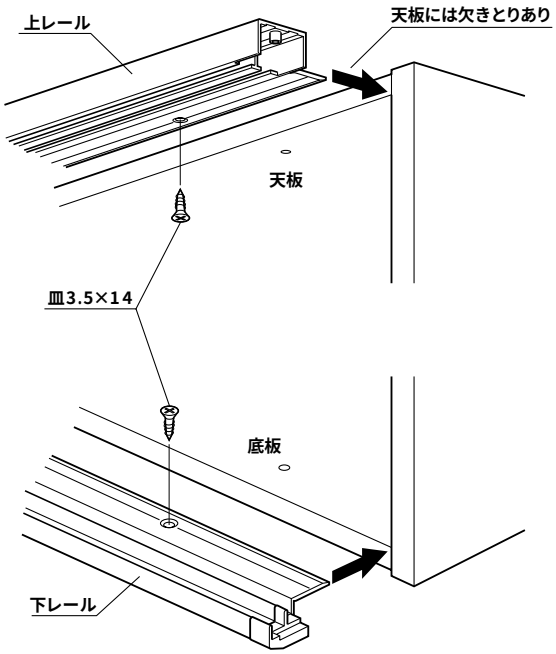
3.BOXを吊戸として施工される場合は、図のように中仕切と天、底板をジョイントパーツで固定してください。(H4・H3・H2)タイプ
4.棚ダボを差しこみ、自在棚をのせます。
※注意:リビング収納の場合、棚ダボに後ろ用と手前の左、右用があります。

⚠警 告 BOXは接着剤を使い、指定のビスで正しく組み立ててください。組み立て方が不十分ですと、BOXが脱落するなどして危険です。

2 上レール・下レールの取り付け

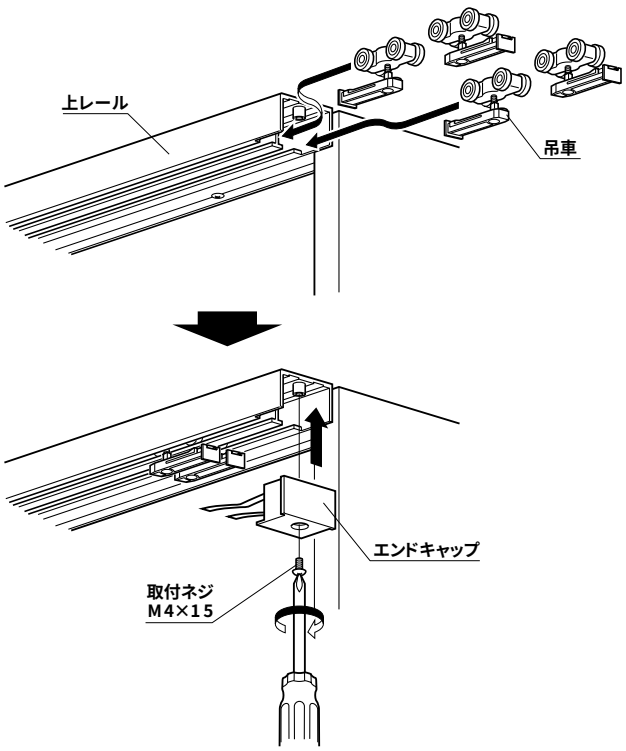
1.上レールを天板に差しこみ、下から天板の下穴へビスで固定します。
2.下レールを底板にかぶせ、上から底板の下穴へビスで固定します。

⚠注 意 それぞれのレールにがたつきや傾きがないように指定のビスでしっかりと固定してください。



3 吊車の挿入・エンドキャップの取り付け

1.上レールの手前側と奥側に各2個ずつ吊車を挿入します。
2.エンドキャップをレールの両端に下からはめこみ、付属のビスにて固定します。

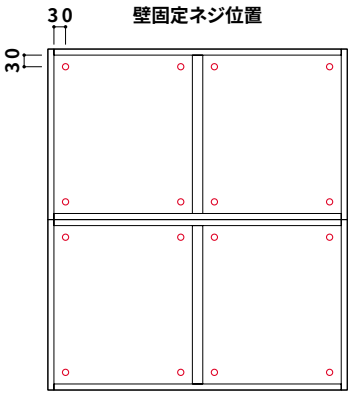


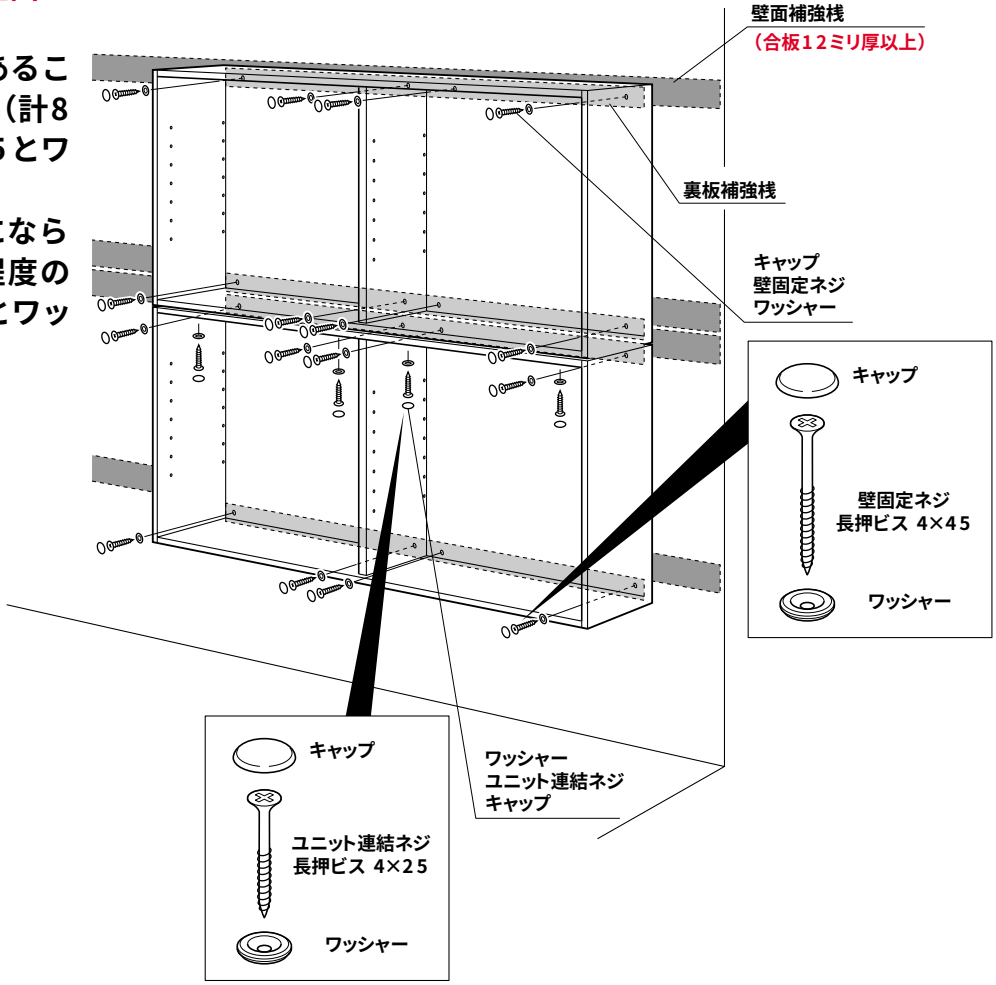
4 BOXの設置

※扉を吊りこむ前にBOXを壁面へ設置してください。

1.壁下地に十分な補強桟があることを確認し、BOX内の四隅（計8箇所）から長押ビス4×45とワッシャーで固定します。

2.BOXどうしの連結はP.1にならいBOX手前から35ミリ程度の位置で、長押ビス4×25とワッシャーで固定します。





⚠警 告

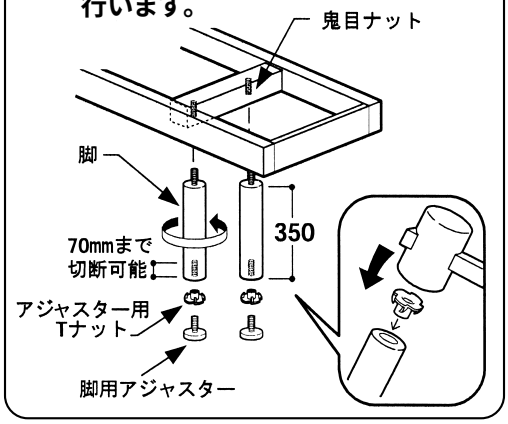
●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や、合板12ミリ厚以上の十分な桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
固定が不十分ですと、ユニットが脱落して危険です。
●設置作業は必ず2人以上で行ってください。1人での作業は事故の原因となります。
●養生テープ等を貼らないでください。表面材がはがれる恐れがあります。

3.床面に置いて使用される場合は、台輪（別売り）を使用したうえで、必ず壁面へ固定してください。

4.玄関収納で上り框に一部のせた形で設置する場合は、必ず台輪（別売り）と脚（別売り）を使用してください。

脚、アジャスターの取付け

●状況に応じて脚、アジャスターを使用します。
●取付けは台輪下面の鬼目ナットへ行います。



5 扉の吊りこみ

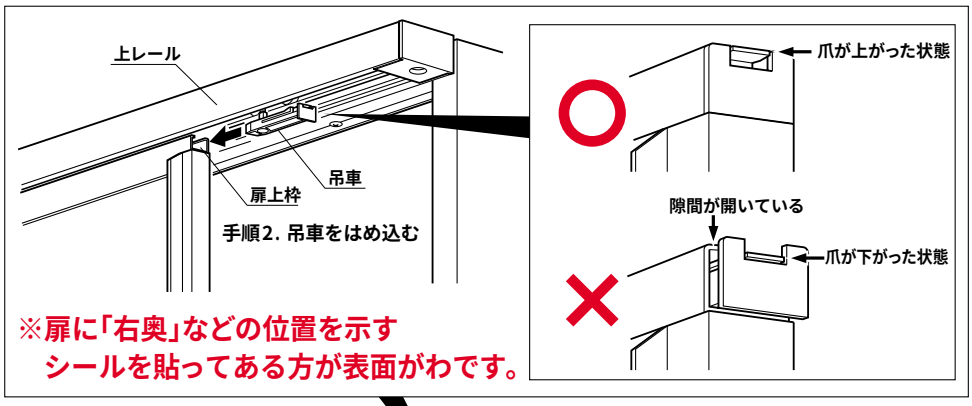
扉の左右を確認(ガイドキャップの付いていない方が上)します。奥側の扉から図のように吊りこみます。

手順1

扉下の溝を下レールの突起に差しこみます。

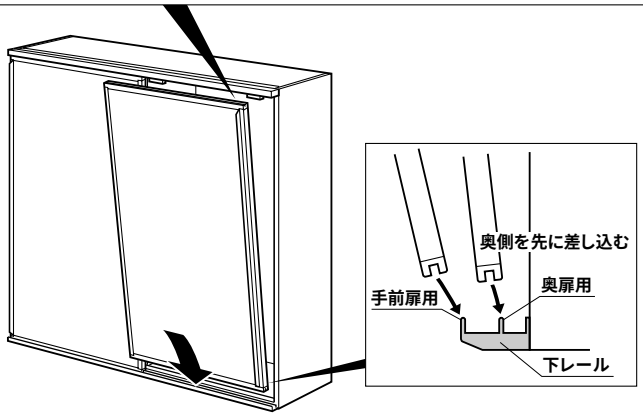
手順2

あらかじめ差しこんでおいた吊車を扉の両側に差しこみます。



⚠注 意

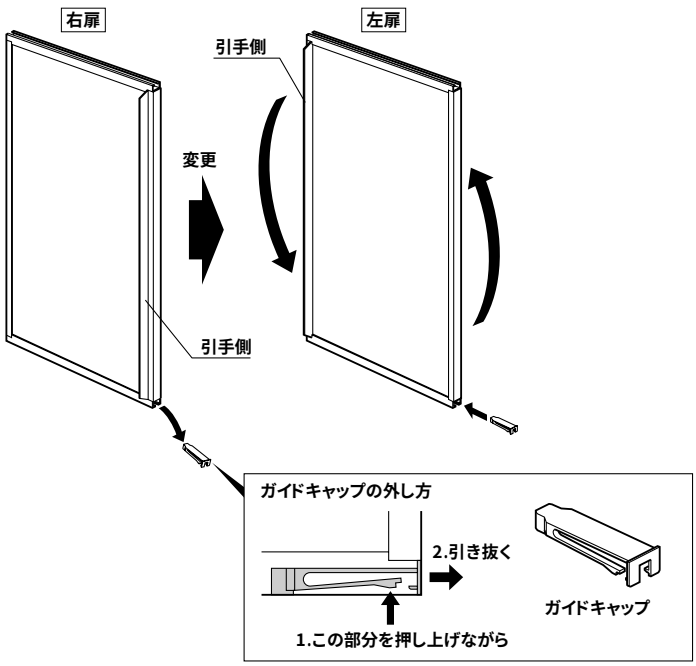
- **吊車はしっかりと差しこんでください。差しこみが不十分ですと、扉が脱落するなどして危険です。**
- **扉を吊りこむ際に、アルミフレーム部分をひっぱったり、扉をねじったりしないでください。**



手順1. 扉の溝を下レールに差し込む

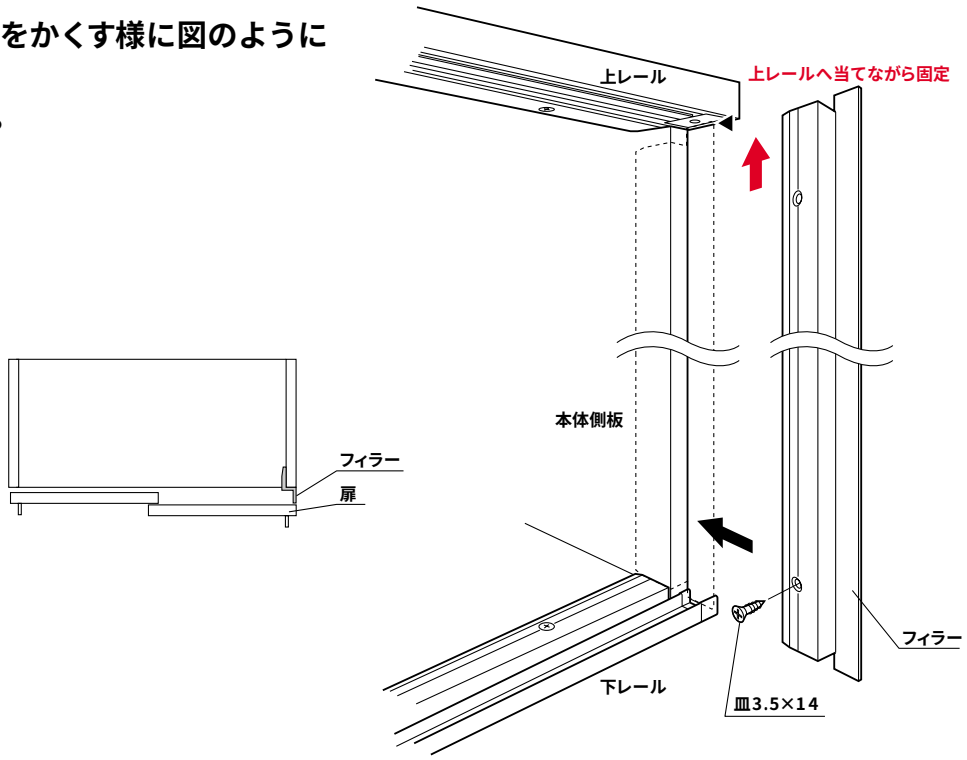
参 考

扉はあらかじめ左右が決められていますが、図のように扉下のガイドキャップをはずし、扉の上へつけかえることで、上下が反転し、左右を変更することができます。



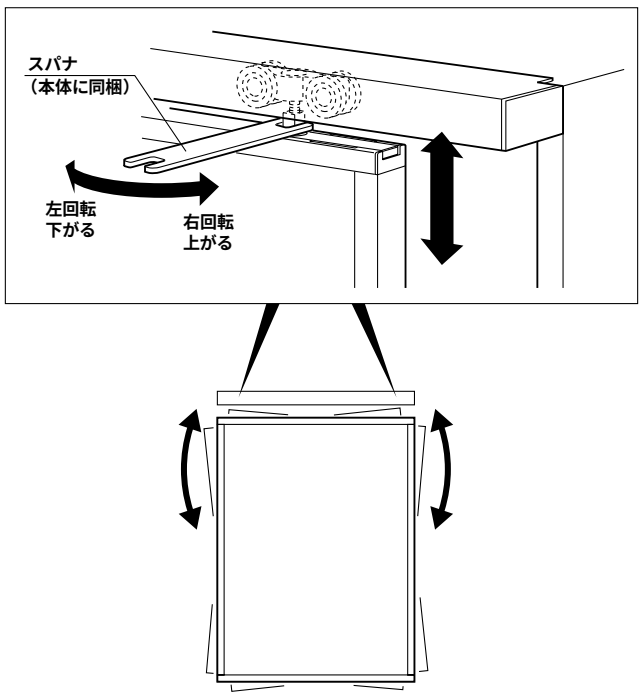
6 フィラーの取りつけ

手前扉とBOX側板とのスキ間をかくす様に図のように
フィラーを取りつけます。
※図は右扉が手前の場合です。



7 扉の上下調整

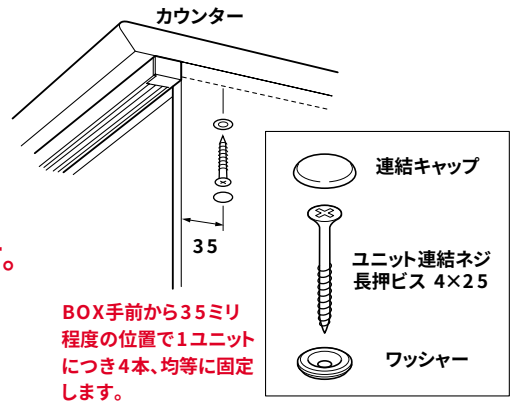
同梱のスパナにて扉を上下(上へ約1㎜・下へ約2㎜)調整することができます。
※スパナは施工後、本説明書とあわせて必ずお施主様にお渡しください。



他のユニットと連結する場合

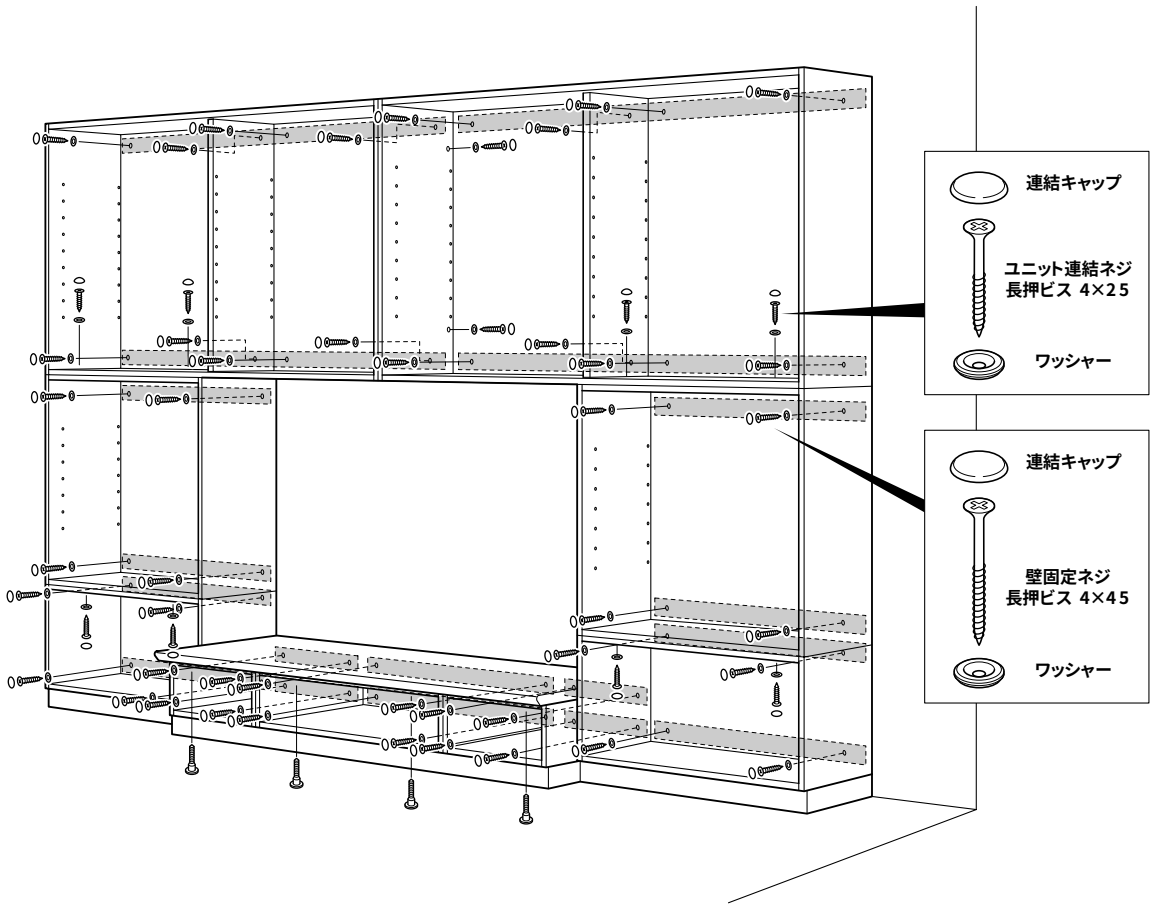
●引違いユニットの上にカウンター（別売り）をのせる場合
右図のように連結ビスで固定してください。

※この場合、カウンターのボルトは使用せず、ビスにて固定します。



⚠注 意　引違いユニットの上に物を置かれる場合は必ずカウンターを使用してください。引違いユニット天板はカウンターとしての強度がありません。

●上置ユニット（別売り）やチェスト（別売り）などと連結する場合
別売りのユニットに同梱の説明書も参考に図のように連結ビスで固定してください。
また壁面にもそれぞれのユニットから必ず固定してください。



棚板の耐荷重について

□棚板耐荷重

	W4（1200幅）用	W6（1600幅）用
引違ユニット（リビング収納）	20kg	20kg
引違ユニット（玄関収納）	4kg	4kg

アメニティデザイン企業

DAIKEN

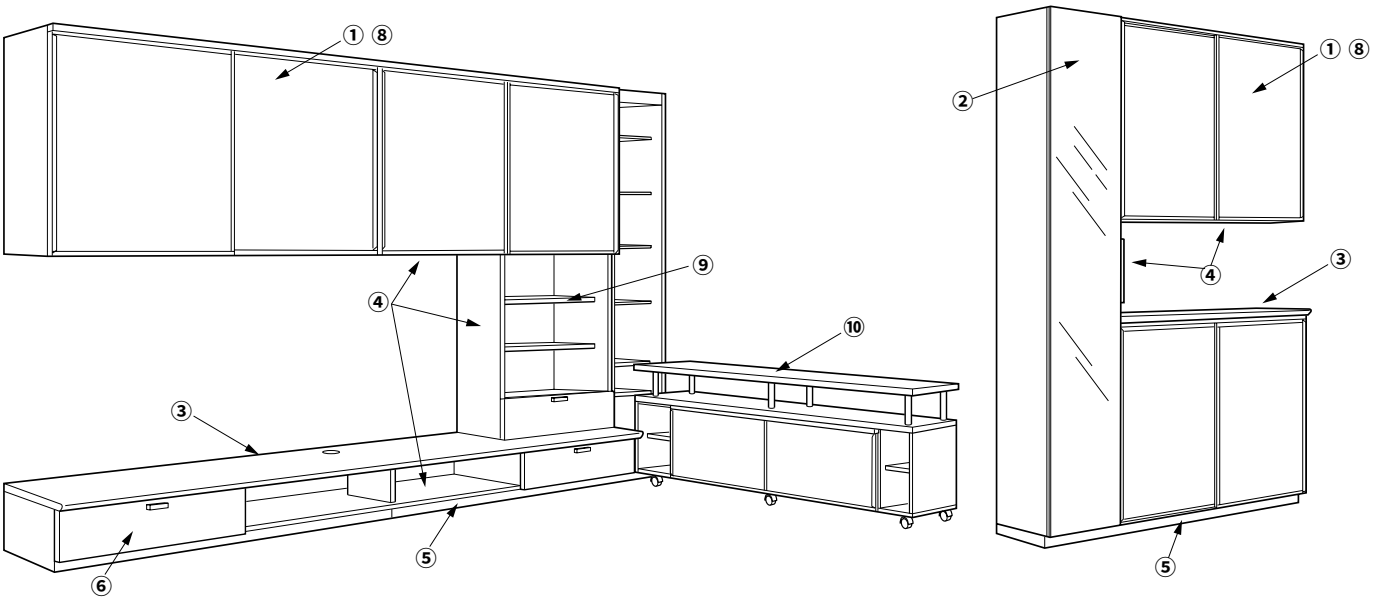
施工業者様用

ホルムアルデヒド発散区分資料

DAIKEN INOMAシリーズ リビング収納ファニチャータイプ 玄関収納ファニチャータイプ	F☆☆☆☆ (住宅部品表示ガイドラインによる)

この度はDAIKEN INOMAシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表の様になっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分



■リビング収納ファニチャータイプ／玄関収納ファニチャータイプ
規制対象外(F☆☆☆☆)

構成部位			内装仕上げ部分(表面)				下地部分(裏面・内面)			
			ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号
①	扉	ウッド扉	樹脂シート張パーティクルボード	日本建材産業協会	F☆☆☆☆	K-001721	−			
			−	−	−	−	化粧紙張パーティクルボード	日本建材産業協会	F☆☆☆☆	K-001721
②		玄関収納ミラー扉	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143	同左			
③	カウンター		メラミン樹脂板張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0148	同左			
④	ボックス類	側板・天板・底板	化粧紙張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	同左			
		(引違ユニット) 天板・底板／中仕切板・背板	化粧紙張合板	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0138	同左			
⑤	台輪		化粧紙張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	同左			
⑥	引出し	前板	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143	同左			
⑦	トコユニット	天板	メラミン樹脂板張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0148	−			
		台輪部	化粧紙張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	−			

規制対象外部位・告知対象外

⑧	扉	スケルトン扉	告示対象外
⑨	自在棚		規制対象外部位:規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
⑩	間仕切ワゴン		規制対象外部位:規制対象外(F☆☆☆☆)同等品質材料を使用
⑪	ウッド扉用引手/引出ハンドル/上下レール/樹脂棚板ほか		告示対象外

◎製品に関する情報・お問い合わせ 最寄の弊社営業所(施工説明書に記載)に問い合わせいただくか、弊社ホームページ(http://www.daiken.jp/)をご利用下さい。

ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

本社大阪事務所	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ22F）	06-6452-6321
東京事務所	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4800
北海道営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通２１丁目１番１７号	011-856-2202
札幌営業所	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通２１丁目１番１７号	011-856-2202
札幌特販営業所	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通２１丁目１番１７号	011-856-2203
帯広営業所	〒080-0014	北海道帯広市西４条南３丁目８－１	0155-25-8421
旭川営業所	〒070-0031	北海道旭川市１条通10丁目右7号（タカクワグレースビル1F）	0166-24-1377
東北営業部	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎１丁目３４－８	022-243-6621
盛岡営業所	〒020-0866	盛岡市本宮１丁目３１－１	019-636-1161
仙台営業所	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎１丁目３４－８	022-243-6621
東北特販営業所	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎１丁目３４－８	022-243-6621
青森営業所	〒030-0812	青森県青森市堤町２丁目１－７（ＴＡＰ堤町ビル３Ｆ）	017-775-3550
秋田営業所	〒010-0951	秋田県秋田市山王６－１１－７（レジデンスこまち１Ｆ）	018-862-4441
郡山営業所	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字河葉池３８－１（第２あさいビル）	024-946-7211
山形営業所	〒990-0056	山形県山形市錦町３－２０（須藤ビル１Ｆ）	023-632-2711
関東第１営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦３丁目６番２０号	028-621-6431
宇都宮営業所	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦３丁目６番２０号	028-621-6431
宇都宮特販営業所	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦３丁目６番２０号	028-621-6431
水戸営業所	〒310-0836	茨城県水戸市元吉田町1160－17（グレースヒルズマンション1F）	029-248-8511
つくば営業所	〒305-0005	茨城県つくば市天久保２－１５－３	029-849-2344
群馬営業所	〒370-0073	群馬県高崎市緑町１－１１－３	027-364-9811
関東第２営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島４１７７－３	026-222-6311
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市上所中１丁目１３番８号	025-285-5887
長野営業所	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島４１７７－３	026-222-6311
長岡営業所	〒940-0086	新潟県長岡市西千手１丁目１１番３１号	0258-33-5734
松本営業所	〒390-0833	長野県松本市双葉１０番２２号（双葉町ビル）	0263-26-0384
東京営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ビル1F）	03-5386-5957
東京営業所	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ビル1F）	03-5386-5957
多摩営業所	〒185-0003	東京都国分寺市戸倉２－２７－６	042-571-3434
山梨営業所	〒409-3866	山梨県中巨摩郡昭和町西条３８０１－１	055-275-7931
埼玉営業所	〒331-0814	埼玉県さいたま市北区東大成町1－548－1（カンケンさいたまビル4F）	048-669-0660
熊谷営業所	〒360-0037	埼玉県熊谷市筑波１丁目１４番１号（岩伸ビル２Ｆ）	048-527-5601
千葉営業所	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天１－３２－８（ＫＴビル２Ｆ）	043-287-8491
我孫子営業所	〒270-1166	千葉県我孫子市我孫子２２６－１（石井ビル１Ｆ）	04-7183-4070
横浜営業部	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町８０８－２	045-983-2332
横浜営業所	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町８０８－２	045-983-2332
静岡営業所	〒422-8063	静岡県静岡市馬渕４丁目２番地２５号	054-288-3881
厚木営業所	〒243-0018	神奈川県厚木市中町４丁目８番１号（酒井ビル３Ｆ）	046-222-1535
中京営業部	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1丁目3番3号（ＡＭＭＮＡＴビル14階）	052-205-5811
名古屋営業所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1丁目3番3号（ＡＭＭＮＡＴビル14階）	052-205-5811
三重営業所	〒514-0004	三重県津市栄町４丁目１７４	059-226-7073
浜松営業所	〒430-0901	静岡県浜松市曳馬１丁目７番１３号（加藤ビル）	053-473-1271
岐阜営業所	〒501-6002	岐阜県羽島郡岐南町三宅９丁目１２３－１（ＮＴビル１Ｆ）	058-246-6752
北陸営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念１丁目２番１１号	076-262-3211
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念１丁目２番１１号	076-262-3211
北陸特販営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念１丁目２番１１号	076-262-3211
富山営業所	〒939-8205	富山県富山市新根塚町２－１０－１１	076-425-5575
福井営業所	〒918-8231	福井県福井市問屋３丁目５０１番地	0776-26-8508
近畿営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜４丁目１９番３号	06-6915-7002
大阪営業所	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜４丁目１９番３号	06-6915-7041
京都営業所	〒600-8107	京都府京都市下京区五条通室町西入ル東錺屋町173番地（高橋第6ビル5F）	075-341-8151
神戸営業所	〒650-0024	兵庫県神戸市中央区海岸通２丁目１番２号（共栄ビル３Ｆ）	078-321-1822
和歌山営業所	〒640-8323	和歌山県和歌山市太田４２１－２（ＯＥビル３Ｆ）	073-473-8090
姫路営業所	〒670-0964	兵庫県姫路市豊沢町１３５（姫路大同生命ビル５Ｆ）	0792-24-8860
沖縄営業所	〒901-2132	沖縄県浦添市伊祖２丁目１番地２号（タバビル１Ｆ）	098-879-4916
中国営業部	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西４丁目１－３６	082-505-2525
岡山営業所	〒702-8045	岡山県岡山市海岸通２丁目５番８号	086-262-2271
広島営業所	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西４丁目１－３６	082-505-2525
中国特販営業所	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西４丁目１－３６	082-505-2525
福山営業所	〒721-0961	広島県福山市明神町２丁目１５番２０号	084-924-7196
山口営業所	〒754-0014	山口県吉敷郡小郡町高砂町３番２６号（ナガオビル４０２号）	083-974-0303
四国営業部	〒760-0027	香川県高松市紺屋町９番地６（高松大同生命ビル７Ｆ）	087-823-9111
高松営業所	〒760-0027	香川県高松市紺屋町９番地６（高松大同生命ビル７Ｆ）	087-823-9111
松山営業所	〒790-0878	愛媛県松山市勝山町２丁目１４番４号（朝日生命松山ビル）	089-945-8569
徳島営業所	〒770-0847	徳島県徳島市幸町２－１９（妙見ビル２Ｆ）	088-622-6261
高知営業所	〒780-0072	高知県高知市杉井流字西御座ノ江３７番６	088-885-6202
九州営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊１丁目４番３２号	092-413-2345
福岡営業所	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊１丁目４番３２号	092-413-2345
北九州営業所	〒802-0001	福岡県北九州市小倉北区浅野２丁目17－1（畠中ビル3F）	093-522-1224
長崎営業所	〒854-0061	長崎県諫早市宇都町５－３０（向井不動産ビル１０２号）	0957-25-1160
大分営業所	〒870-0025	大分県大分市顕徳町3丁目1－16（アクセス21　116号）	097-533-8701
熊本営業所	〒862-0950	熊本県熊本市水前寺1丁目20番22号（水前寺センタービル5F）	096-384-1222
宮崎営業所	〒880-0842	宮崎県宮崎市青葉町８０番地２	0985-26-5908
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4（サンクチュアリー上之園1F）	099-254-8300
住機製品事業部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4803
住機製品事業部（大阪）	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6144
東部特販部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4850
マンション部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル3F）	03-3249-4826
ビル建材部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4821
建装部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル1F）	03-3249-4065
西部特販部	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6231
マンション部（大阪）	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6243
ビル建材部（大阪）	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6245
建装部（大阪）	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6246

'04.06現在

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
http://www.daiken.jp/

製品のお問い合わせ・ご相談は 0120-787-505
※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ
受付時間：平日9:00～18:00（土・日・祝・年末年始・お盆は休み）